



SREPORT サステナブルレポート No.87

コロナ禍からみる 食品ロスとEC

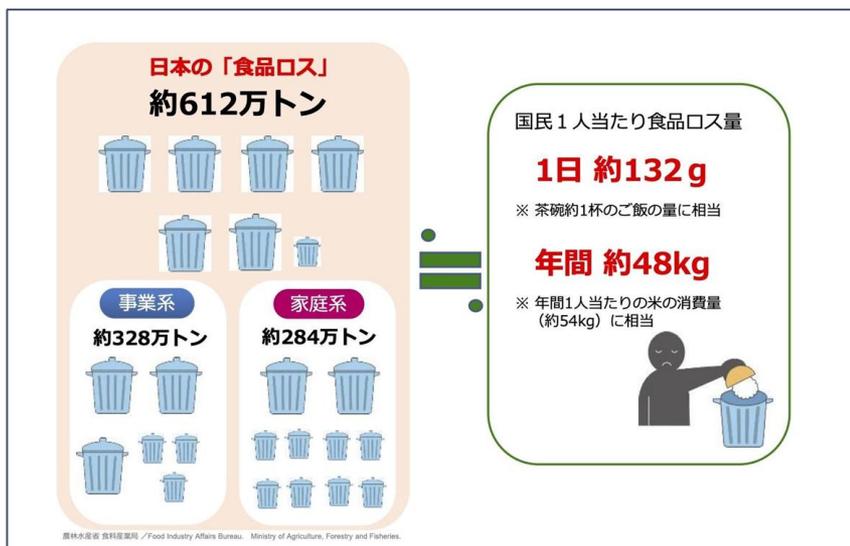
テクノロジー

環境サービス

■ 食品ロスとコロナによる生産者への影響

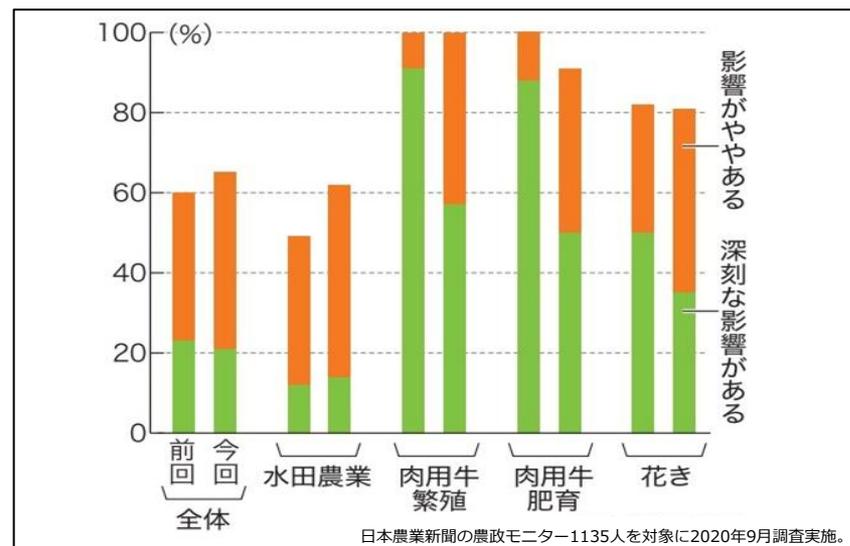
- 日本の食品ロス発生量は、1年間で**612万t**。
- コロナでの休業・時短要請で**影響を受けた**と答えた**農業者は65%**。
- 農業生産から消費までのフードサプライチェーンを通る過程で食品ロスは発生するが、イベント中止や外食産業の不振で食材の在庫が滞留し、外食産業のみならず生産者にも大きな影響を与えていると考えられる。

■ 日本の食品ロスの状況（平成29年度）



出典：農林水産省「日本の食品ロスの状況（平成29年度）、食品ロスの発生量の推移（平成24～29年度）」（食品ロス発生量公表日：2020年4月14日）

■ 影響を受けた農業者の割合

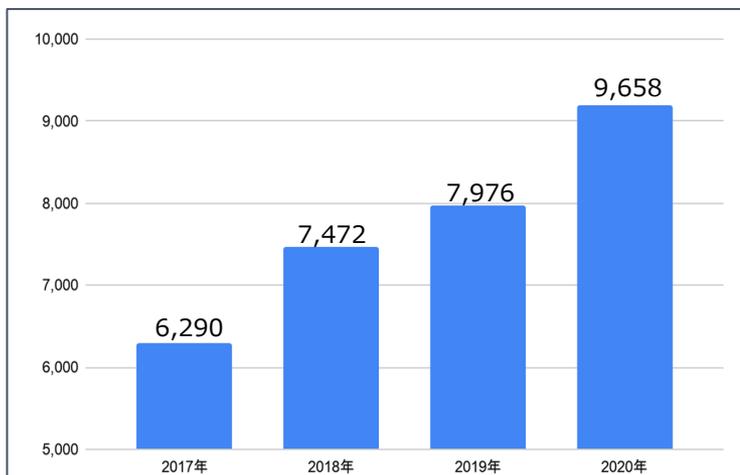


出典：日本農業新聞「「新型コロナウイルス影響」5ポイント増、65% 肉用牛、花は長期化、米じわり 本紙調査」2020年10月07日

■ コロナ禍で増加する利用者数

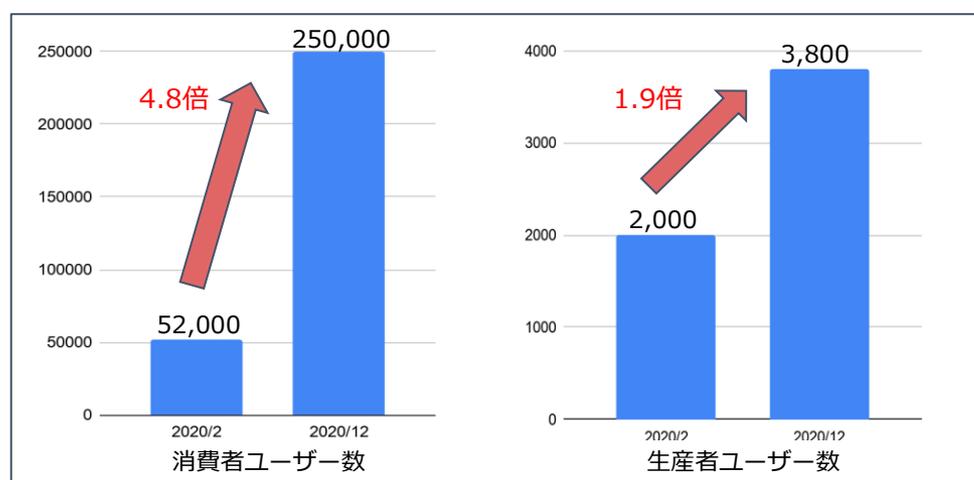
- **ネットショッピングの利用世帯数の割合が、2019年から2020年の間に約13%増加。**
- 生産者から直接購入できるオンラインサービス「ポケットマルシェ」では、コロナ禍前と比較し、**消費者ユーザー数は約4.8倍、生産者ユーザー数は1.9倍に増加**している。消費者のリピーターは約8割に達している。
- 「ポケットマルシェ」の購入者の9割が、消費者と生産者が直接やり取りできるツール「メッセージ機能」を活用している。日常的なやり取りが関係構築につながり、リピーターの確保に好影響を与えている。

■ ネットショッピング利用世帯数の推移



出典：総務省統計局「家計消費状況調査」“インターネットを利用した1世帯当たり1ヶ月間の支出（二人以上の世帯）”を元にグラフ著作作成

■ 増加する「ポケットマルシェ」登録ユーザー数



出典：AGRI JOURNAL（アグリジャーナル）「利用者急増の背景に『応援消費』産直SNS「ポケットマルシェ」がつかない関係性」を元にグラフ著作作成

生産者との繋がりが消費者の購買行動を促す

■ 事例 1：コロナの影響を受ける生産者を支援

「産直tabeloop（たべるーぷ）」

- 農林水産省「インターネット販売推進事業」活用。
- 消費者が送料を負担することなく、**産地の販売価格と同等の料金**で購入できる。
- 「通常商品とワケあり品を掲載することで**生産者の新たな販路づくり**に貢献したい」（運営元：バリュードライバーズ）

出典：SMART AGRI「送料無料の産直通販サイト「産直tabeloop」がオープン 新型コロナ影響下の生産者を支援」

■ 事例 2：先駆的な海外のオンラインプラットフォーム

オンラインマーケットプレイス「La Ruche Qui Dit Oui!」

- 地元の農家・メーカーが農産物などを持ち寄り消費者に直接販売する「ファーマーズマーケット」をオンラインプラットフォームで実現。
- 2011年フランスで始まり、現在、欧州6カ国で**4500以上の生産者とおよそ10万人の消費者を繋いでいる**。
- 地産地消の意識や「**顔の見える生産者**」との**直接取引**によって食への安心感を得ようとする消費者ニーズが高まり、投資家も注目している。

出典：TECHABLE「投資家も注目！欧州6カ国に展開する“オンライン”のファーマーズマーケットとは？」

■ 事例 3：発想を変えて商品へ、コロナ禍により始まった深海魚の直送サービス

「深海魚直送便」

- 深海魚を買いたい消費者の潜在的ニーズがあった。
- コロナ禍による観光客減少を機にサービス開始。
- 2種類のうち**食用ではない深海魚のリピート率が高い**。以前は食べられる魚だけを拾う漁を行っていた。
- 発想を**ゴミから売り物に変えた**ことが、漁師の収入増につながっている。



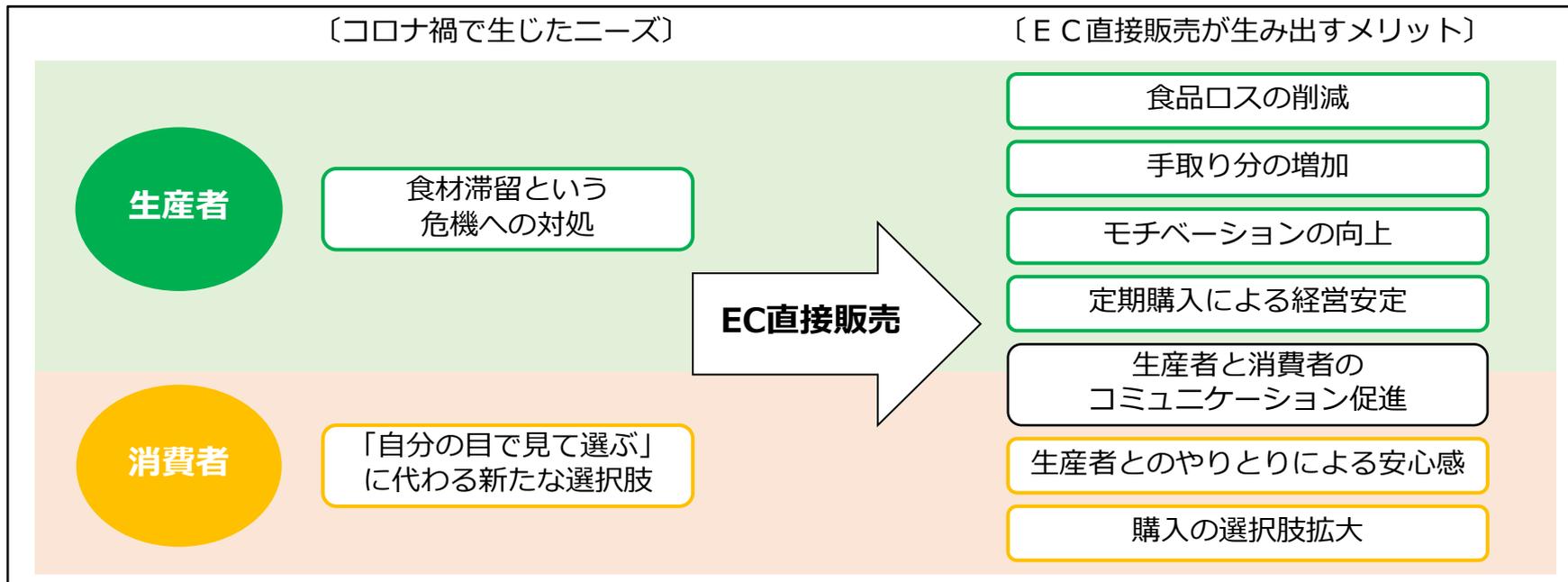
深海魚直送便（食べて楽しむ）



ヘンテコ深海魚便（食べられません）
※ 5月中旬から9月初旬は禁漁期間

出典：ココロココ「伊豆半島の小さな漁村・戸田に「深海魚直送便」がつくる漁業の新しい道」
写真出典：戸田（へだ）漁港直送！深海魚直送便

■ アフターコロナでも有効なメリットでEC活発化は継続



出典：株式会社日本総合研究所「生産者と消費者をつなぐEC販売」より図を著作作成

ESG経営の 分析・実行・発信。

国内外のESG情報を提供し、プロジェクトの提案と支援を行います。



▶ 環境コンサルティング事業

情報提供から実行支援まで

SDGs・ESGの企業対応を 支援しています。

- ✓ 何から取組み始めればいいのかわからない
- ✓ 経営層や社員への浸透に悩んでいる
- ✓ SDGs・ESG投資に関する社内セミナーや社員研修を行いたい

無料!

お問い合わせ／お見積もり

お急ぎの方はお電話で

03-5542-5300

受付時間 9:00~19:30

参照・引用資料

- 農林水産省, 「日本の食品ロスの状況(平成29年度)、食品ロスの発生量の推移(平成24~29年度)」, 2020年4月14日 (<https://www.agrinews.co.jp/p52080.html>)
- 日本農業新聞, 「「新型コロナ影響」5ポイント増、6.5% 肉用牛、花は長期化、米じわり 本紙調査」, 2020年10月7日 (<https://www.agrinews.co.jp/p52080.html>)
- 総務省統計局, 「家計消費状況調査年報 令和元年」 (<https://www.stat.go.jp/data/joukyou/2019ar/index.html>)
- 総務省統計局, 「家計消費状況調査 全国・地方・都市階級別」 (<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200565&tstat=000000660001&cycle=7&year=2020&month=0&tclass1=000000660003&tclass2=000000660004>)
- AGRI JOURNAL, 「利用者急増の背景に『応援消費』産直SNS「ポケットマルシェ」がつかない関係性」, 2020年12月13日 (<https://agrijournal.jp/aj-market/55508/>)
- TECHABLE, 「投資家も注目! 欧州6カ国に展開する“オンライン”のファーマーズマーケットとは?」, 2015年7月1日 (<https://techable.jp/archives/27526>)
- SMART AGRI, 「送料無料の産直通販サイト「産直tabeloop」がオープン 新型コロナ影響下の生産者を支援」, 2020年4月1日 (<https://smartagri-jp.com/news/1632>)
- ココロココ, 「伊豆半島の小さな漁村・戸田に「深海魚直送便」がつくる漁業の新しい道」, 2020年12月27日 (<https://cocolococo.jp/31098>)
- 戸田(へだ) 漁港直送! 深海魚直送便 (<https://shinkaigyo.myshopify.com/>)
- 株式会社日本総合研究所, 「生産者と消費者をつなぐEC販売」, 2020年8月18日 (<https://www.jri.co.jp/page.jsp?id=37014>)

サステナブルレポートに関するお問い合わせ先:

SREPORT 編集部 ☎ 03-5542-5300 ✉ info@sfinter.com

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は株式会社サティスファクトリーに帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

Satisfactory



全従業員で
毎週更新中

<https://www.sfinter.com/report/>